

衆院選リレー討論「小泉流 私は・・・」④

衆院選は最終盤。郵政民権党として参入を志す。それは、限られた公約部門があるが、この問題の底流に問われているものを、選民でどう活用し、このま

公務員

橋本康男さん(51) 廿日市市

社会システム問い直す

うな社会をめざすのかといふ問いかけである。不条理をたらし、幸せを生み出す、新たな社会のデザインづくりなど、ありたい社会づくり

りが求められている。の課題は山積している。過に閉鎖システムづくり、光の無いところがない。交通事故死者の四倍に上る年間三万人以上の自殺者を出しているわが国では、社会のあり方が問われている。人口減少が始まる中で、応じていくことが求められている。

となつていく。

今回の選挙には昨日の若田さんのような若い人たちが

「前回」初めての投票に行くつもり」と田中

「今回の選挙でも参戦を意図する」というのを「と」

「前回」橋本康男さん

「これは、郵政民権化の底流で問われているものを問いかけた。公と民の連帯で「不条理をただし幸せを生み出す新たなデザインを」。